

)

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価の方法	評価の観点			配 当 時 数
			歌	器	創			知	思	態	
前期	正しい発声法を学び、のびのびと歌う。 本校の校歌を知る。 ハーモニーを楽しむ。	・発声法 ・校歌 ・独唱、重唱 ・合唱	○				・実技活動への参加（観察） ・実技テスト ・ワークシート、レポート	○	○	○	10
	これまであまり経験のなかった楽器にふれる。 弦楽器の初歩として、扱いやすいウクレレに取り組む。	・ハンドベル合奏 ・ウクレレ（旋律、コード）		○		○	・実技活動への参加（観察） ・実技テスト ・ワークシート、レポート	○	○	○	10
	音楽史の学習を中心に、クラシック音楽に親しむ。	・クラシック入門 ・音楽史概論				○	・ワークシート ・研究作品、レポート	○	○	○	10
	楽譜や音楽の仕組みについて、興味・関心を持つ。	・読譜 ・音名			○		・ワークシート、レポート	○	○	○	9
後期	複雑なハーモニーから成る合唱曲や、芸術的な水準の高い歌曲に取り組む。	・合唱 ・日本の歌曲、各国語の歌曲 ・オペラのアリアやミュージカルソング	○			○	・実技活動への参加（観察） ・実技テスト ・ワークシート、レポート	○	○	○	10
	生涯にわたり愛好しやすい楽器に取り組み、アンサンブルを楽しむ。	・ギター ・三線 ・ピアノ ・合奏		○		○	・実技活動への参加（観察） ・実技テスト ・ワークシート、レポート	○	○	○	10
	舞台作品について多面的に学習する。 音楽文化について理解し味わうことで、教養として身に付ける。	・オペラ、ミュージカル鑑賞 ・様々なクラシック作品について研究				○	・ワークシート、レポート ・研究作品	○	○	○	10
	楽譜や音楽の仕組みについてさらに理解を深め、創作活動にも挑戦する。	・読譜 ・音階 ・作曲、編曲			○		・ワークシート、レポート ・作品	○	○	○	9
											合計
											78